

RICOH

Visual Communication

お客様導入事例



リコー インタラクティブホワイトボード（IWB）でフレキシブルな会議スタイルを構築。

新製品開発に向けたクリエイティブな議論の促進など、

活発なコラボレーションや働き方改革を担うツールとして活用されています。

三菱鉛筆株式会社 様

■ご導入商品：RICOH Interactive Whiteboard D5520 6台 / D5510 2台
Company Profile

■主な業務内容：筆記具を中心とする製品の開発・製造・販売

■URL：<https://www.mpuni.co.jp/>



三菱鉛筆株式会社
研究開発センター品川 並木 義春 様

■ 離れた拠点間をフレキシブルにつなぎ、
内容の濃い会議を行うツールとしてIWBを導入。
確かな効果を実感し、本社にも追加導入しました。

研究開発部門の会議を効率化するツールとしてIWBを導入された三菱鉛筆株式会社様。その効果を実感し、本社にも追加導入されました。

「最初は、離れた拠点に在籍する研究開発のメンバーとスムーズに会議を行うためにIWBを導入しました。IWBでつなげばリアルタイムに同じ図面を共有できますし、双方から手書きも可能。全員の意識が自然と集中し、離れた拠点のメンバーともスピーディーで内容の濃い会議が行えるようになりました。

これならもっと幅広く活用できるのではないかと思います、本社へも追加導入することになりました。コミュニケーションの活性化やコラボレーションの促進につながるツールとして全社的な活用を進めています。」

導入前の課題

コミュニケーションを活性化する新たな会議スタイルを求めている。

会議前後の資料作成に時間を要していた。

離れた拠点間の会議の迅速化、効率化が課題になっていた。

導入後の効果

オープンでフレキシブルな会議スタイルにより、誰もが参加しやすくコミュニケーションが活性化した。

説明資料、議事録、進行表の作成が不要になった。

図面をリアルタイムに共有したり、手書きで更新することが可能になり、柔軟で質の高い会議ができるようになった。



誰もが参加しやすいオープンな会議スタイルを構築。
説明資料、議事録、進行表の作成も不要になりました。

コラボレーションを促進し、議論が活発になるワークプレイス

「つながる、ひろがる、創りだす」をワークプレイスコンセプトとする三菱鉛筆様のオフィス。IWBもこのコンセプトを実現するツールとして本社へ導入されました。IWBによるフレキシブルな会議スタイルが、コミュニケーションの活性化、活発な議論につながっています。

「知的財産室と研究開発センターの定例会議では欠かせない存在となっています。IWBをオープンスペースに設置することで、会議への参加をフレキシブルに依頼できるのがいいですね。取り上げる製品によって担当が異なる場合にも、必要なタイミングで声をかけて柔軟に参加してもらい、アイデアや意見を求めるようにしています。

会議前後の作業も効率化されていると感じます。必要に応じて図面に補足を書き込みながら進められるので、事前に説明資料を用意する必要がなくなりました。また会議の進行に合わせて、情報をその場で更新、修正ができるうえ、手書き文字が瞬時にOCR（清書）されるのも助かります。テキスト化された文字は検索可能で、そのまま議事録になりますし、次回の進行表としても活用可能。画面をPDF化して社内サーバにアップしておくことで、会議に参加していないメンバーも、最新の情報にいつでもアクセスできるようにしています。

今後は、研究開発部門に限らず全社的なコミュニケーションの活性化や働き方改革を促進するツールとして、さらに幅広く使っていかれたらと考えています。」



図面にアイデアを書き込み議論を「見える化」。



製品開発の進捗状況をその場で更新。保存した画面を議事録や次回の進行表として活用。



三菱鉛筆株式会社
知的財産室 牧 貴之 様

3大選定
ポイント



- ① コミュニケーションの活性化や効率的な会議に繋がると判断した。
- ② 直感的に操作でき、シンプルで使いやすい。
- ③ 移動が可能で、オープンスペースと相性が良い。

三菱鉛筆株式会社様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。

https://www.ricoh.co.jp/case/2003_mpuni/

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>